【上映会】

未来を花束にして

一九一二年、イギリス。ロンドンでは、当時の政権に対して女性の選挙権を要求する運動が先鋭化していた。女性たちの願いはやがて大きなムーブメントとなり社会を変えていく――。女性たちの勇気ある行動を描出した実話に基づいたドラマ作品。

© Pathe Productions Limited, Channel Four Television Corporation and The British Film Institute 2015. All rights reserved.

原題：SUFFRAGETTE（ドラマ/2015年/イギリス/1時間46分/BD/英語/日本語字幕）

2019年 4月21日(日)　①10:00～　②13:00～　③16:00～

●大人400円 / 小中学生100円　●各回定員120名　●申込不要・当日先着　●各回30分前に開場

●あーすぷらざ 5階 映像ホール

※各回お並びいただいた順に入場。前売りはありません。
※定員に達した場合は入場できませんのでご了承下さい。

【映画】未来を花束にして　4月21日(日)①10時 ②13時 ③16時　大人400円 小中学生100円

ひとりの平凡な母親が
参政権運動の中に見い出したもの——
それは未来への“希望”だった

“すべての娘たちはこの歴史を知るべきであり、
すべての息子たちはこの歴史を胸に刻むべきである。”
メリル・ストリープ（女優）

間違いなく今年最高の1本。
スリリングで胸を打つ、
骨太な作品。
—Daily Mail

性別を問わず誰もが
観るべき、重要な物語。
—Glamour

運命も世界をも自らの手で変えてゆく——
これは、真実に基づいた、勇気ある女性の物語。

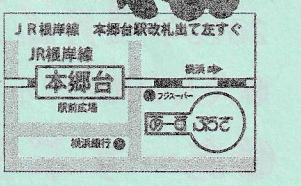
女性には投票権も親権さえも認められていなかった1912年のイギリス。ロンドンでは女性による参政権運動が先鋭化していた。原題の「Suffragette」とは、女性参政権論者（Suffragist）の中でも過激な活動家を示す。そのカリスマ的リーダーであるエメリン・パンクハーストは、平和的な抗議が黙殺される現状に“言葉よりも行動を”と呼びかけた。——実話を基にした本作は、階級の垣根なく結束し、権利を求めて立ち上がった女性たちを描き出す感動作だ。現代のみならず、これからの百年も語り継がれるべき物語である。

主人公は、夫と息子の3人で慎ましく暮らす、洗濯工場勤めのモード。7歳から過酷な労働に従事している彼女にある時、生まれて初めての疑問が生じる。“別の生き方があるのではないか?”と。愛する我が子には自分とは異なる人生を歩んでほしい。その一心で声を上げ、やがて凛々しく変貌してゆくモードを若手演技派の筆頭キャリー・マリガンが演じている。実在の人物パンクハーストにはメリル・ストリープが扮し、圧倒的な存在感を放つ。

彼女たちの蒔いた種は、世紀を超えて、大輪の花となった。

本作の舞台からおよそ百年後の2016年。5月に台湾で初の女性総統が誕生し、8月には小池百合子東京都知事が就任。アメリカでは女性初の大統領を目指すヒラリー・クリントンが“ガラスの天井”を打ち破ろうとしている*。選挙権が18歳以上に引き下げられた日本では初の参院選が実施された通り、私たちが当たり前の権利として享受する“一票”は、世界中に存在したであろうモードのような“名もなき花”の勇気ある行動によってもたらされたと言えよう。緑＝希望、白＝清らかさ、紫＝尊厳……シンボルカラーの花束を胸に凛として咲き誇った女性たち。その花束は今を生きる私たちすべてに受け継がれた、過去からのかけがえのない贈り物なのだ。（＊10月現在）

提供：KADOKAWA、ロングライド
配給：ロングライド　後援：ブリティッシュ・カウンシル

未来を花束にして

神奈川県立地球市民かながわプラザ
あーすぷらざ
Tel:045-896-2121
私たちが地球に暮らす一員として、日々の生活の中で考え、
自分にできる身近なことから行動していくための総合的な学習施設です。
〒247-0007 横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1　指定管理者：公益社団法人 青年海外協力協会
gakushu@earthplaza.jp　http://www.earthplaza.jp